

京都府リハ教育センター平成26年度第3回座学研修会について (概要報告)

1. 概要

- ・10月4日(土) 14:00~17:30 (於: 京都府立医大図書館ホール)
- ・対象者: リハに興味のある医師等
- ・参加費: 2,000円(医師)、1,000円(医師以外)
- ・後援: 府医師会、私病協、府病協
- ・取得できる単位: 日本リハ医学会、日本医師会
- ・講演: 4講演(うち特別講演: 東京慈恵会医大・安保教授)
→一般医が知っておくべき装具療法の基本、一般医が知っておくべき腰痛疾患のリハビリテーション、呼吸器リハビリテーションの基本、脳卒中のリハビリテーション(特別講演)

2. 研修出席者

- ・計200名(有料参加者191名)(医師137名、医師以外63名)
(うち開業医: 40名)

医師・勤務先

西記念病院、トアイトリハリハビリ病院、滋賀県立成人病センター、大津市民病院、近畿大学、東神戸病院、大阪医科大学、吹田病院、天川村国保診療所、京都府立医科大学、京都桂病院、京都工場保健会、向日回生病院、京都回生病院、がくさい病院、京都きづ川病院、京都武田病院、京都大原記念病院、丹後中央病院、京都工場保健会、京都北部医療センター、宇治徳州会病院、ほうゆう病院、田辺中央病院、田辺記念病院、京都山城総合診療センター、がくさい病院、伏見しみず病院、北大路病院、音羽病院、京都四条病院、済生会京都府病院、京都博愛会病院、京都武田病院、十条武田川病院、京都第一・第二赤病院、京都市身体障害者リハセンター、京都市健康増進センター、老健施設、訪問看護ステーション、その他診療所、クリニック、個人病院(開業医) など

医師以外・職種

理学療法士: 25名、作業療法士: 16名、言語聴覚士: 2名、看護師: 6名
義肢装具士: 4名、歯科衛生士: 1名、ソーシャルワーカー: 1名、
薬剤師: 1名、事務職員等: 7名

3. 当日アンケートの結果について

- ・回収: 80通
医師: 42名
医師以外: 38名
(理学療法士11名、作業療法士14名、看護職6名、義肢装具士2名、
その他5名)

<主な意見>

- ・良かった、大変勉強になった、分かりやすかった、有意義であった、バランスがよい
リハの基本がよく理解できた、幅広い知識が得られた、専門外でも分かりやすかった、
- ・リハの最先端の話が聞けて良かった、リハに興味を持てた
- ・基礎的な内容から新しい情報が聞くことができ勉強になった
- ・装具、腰痛、呼吸器、脳卒中と興味深い分野の話が幅広く聞けて良かった
- ・この研修を活かし、当院でも専門的なリハビリを提供していきたい
- ・生活期や維持期でのリハのあり方や生活との連携のあり方も学びたい
- ・もう少し深く掘り下げて聞きたかった
- ・少し講義のテンポが早かった、パウボの資料がほしい